



太良町立多良小学校 学校便り 第33号

ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和2年12月10日発行 文責 校長 副島 和久

PTA主催

親子で楽しむ音楽鑑賞会

紹介が遅くなりました



学校HPもご覧ください

11月29日(日)、たらっ子学習発表会を行った日の午後は、PTA主催の「親子で楽しむ音楽鑑賞会」行いました。新型コロナウイルス感染防止対策のため、午前中のたらっ子学習発表会と同じように、下学年(1,2,3年生)と上学年(4,5,6年生)に分けて、実施しました。音楽鑑賞会は、「アルティスタ・ムジカ」の3人の方にお越しいただき、ヴァイオリンとピアノとパーカッションによる演奏を聴かせていただきました。



当日、下学年の鑑賞会では1年生の石丸真衣さんが、上学年の鑑賞会では4年の田中かのんさんが出演してくれました。2人とも事前から練習してくれており、とても上手に演奏してくれました。



また、楽器体験のコーナーや先生方や子どもたちが参加するコーナーもあり、とても楽しく音楽鑑賞に取り組むことができました。とても楽しい時間を過ごすことができました。



音楽鑑賞会の子どもの感想から

ぼくは今日、「親子で楽しむ音楽会」を見ました。3人の音楽家がいる、1人目の森さんはヴァイオリンがとてもうまくて、いい意味でねむくなる音でした。2人目は香椎さんで、マリンバ以外にいろいろな楽器をひきました。パーカッションがとてもうまかったです。3人目は木須さんで、ピアノをずっとすごい安定感でひいていました。ぼく的には一番すごいと思いました。

鳥肌がいっぱい立ってすごかったです。本当にありがとうございました。 6年1組 海田 純矢さん

私は来てくださった3人の方のえんそうを聴いていて、楽しそうにえんそうしているのを見て、やっぱり音楽って楽しいなと思いました。それに、いろんな楽器が出てきて「こんな楽器があるんだ」とびっくりしました。やっぱりプロの方だからとてもうまきつけられました。本当にまばたきができないくらいに見入ってしまいました。と中で生徒や先生たちの体験もあって、終わったあとに、体験した人も体験していないまわりの人たちも笑顔で楽しそうになっていたので、「音楽のパワーってすごいな」と思いました。私もきく人をとりこにできるくらいに上手にえんそうできたらいいです。

5年1組 松本 結奈さん

- ☛ 純矢さんは、どちらかといえば伴奏に徹することが多いピアノのよさや役割に気付いていて、さすがだなと思いました。
- ☛ 結奈さんは、鑑賞会の体験を通して、音楽がもっている力のすばらしさに気付いてくれていて、すてきです。

学童美術展 県特選に入賞しました！

特選 6年1組 森田 佳歩さん「教室」 6年2組 原 紗希さん「大きな屋根の円教寺」

第23回「絵で伝えよう！私の町のたからもの」絵画展に入賞しました！

佳作 3年2組 中原 遥佳さん 6年1組 森田 佳歩さん



第25回「JFさが海の子作品展」入賞しました！

図画の部 佐賀県有明海漁協組合長賞 5年2組 松島 海斗さん 干潟で跳ねるムツゴロウ

西日本新聞「ヤング川柳」に紹介されました！

11月14日と28日付け、12月5日付けの西日本新聞に、航希さんと野々華さんとかのんさんの作品が紹介されました。お題は、航希さんが「読む」、野々華さんが「イメージ吟」（絵や図を見て作句する）かのんさんは「一緒」でした。

【二席】本を読む 今もきれいなあきざくら

4年1組 待永 航希 さん

【次点】ありさんも 足つぽマット弱いよね

3年1組 石川 野々華 さん

【次点】彼氏とね いつかはしたいペアルック

4年1組 田中 かのん さん



航希さんの句について、選者の真島さんは次のようにコメントしています。「あきざくら」とはコスモスのことですが、この小さな工夫が大きな存在感を生んでいます。これはコスモスの本を読んでいるのではなく、本から少し目を離れたときに見えたコスモスを詠んだのでしょう。句にしてみると、花は永遠に美しいものだとは錯覚してしまいそうです。（真島久美子）